



TUFS Cinema
Tokyo University of Foreign Studies

南アジア 映画特集

11月26日(土) **神に誓って** Khuda Kay Liye

パキスタン

2007年 / ウルドゥー語、英語、パンジャービー語、
アラビア語、パシュトー語 / 168分 / 日本語字幕付き
監督：ショアブ・マンソール

12月10日(土) **テレビジョン** Television

バングラデシュ <日本初上映>

2012年 / ベンガル語 / 106分 / 日本語・英語字幕付き
監督：モスタファ・サロワル・ファルキ

全2回 13:30 開場 14:00 開映

場所：東京外国語大学 アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール

入場：無料 / 先着順 / 申込み不要 定員：501名

主催：東京外国語大学 共催：東京外国語大学拠点 南アジア研究センター (FINDAS)

協力：Director Shoaib Mansoor / Director Mostofa Sarwar Farooki / Chabial /

アジアフォーカス・福岡国際映画祭 / イスラーム映画祭 / Ms. Yoshiko Okaguchi / Mr. Yutaka Asada / Ms. Kyoko Dan



TUFS Cinema とは

東京外国語大学において

大使館・映画配給会社などの

関係機関の支援・協力により

世界の諸言語による

映画、演劇上映および講演会等を

実施するプロジェクト。

このたび TUFS Cinema では

「南アジア映画特集」として

劇映画 2 作品を上映します。

これらの映画を紹介することにより

南アジア地域の社会文化理解の

一端を担っていくことが

本上映会の目的です。

11月26日(土) 13:30開場 14:00開映

神に誓って

Khuda Kay Liye

パキスタン

2007年/ウルドゥー語、英語、パンジャービー語、アラビア語、バシュトー語/168分/日本語字幕付き

監督: ショーブ・マンズール

出演: シャーン、イーマーン・アリー、

ファワード・アフザル・ハーン



ロンドンに暮らす大学生マリーは、恋人との結婚を前に、生まれて初めて父の故郷パキスタンを訪れる。古都ラホールでは、いとこのマンズールとサルマド兄弟がミュージシャンとして活躍していた。しかし弟は「音楽はイスラームの教えに反する」という原理主義指導者の言葉に傾き、やがて音楽を棄ててしまう。兄は弟を気遣いながらも音楽を究めるためアメリカへ留学。そんな折、9.11 事件が起こった…。2008 年アジアフォーカス・福岡国際映画祭福岡観客賞。

解説: 麻田豊 (元東京外国語大学准教授)

12月10日(土) 13:30開場 14:00開映

テレビジョン

Television

Bangladesh <日本初上映>

2012年/ベンガル語/106分/日本語・英語字幕付き

監督: モスタファ・サロワル・ファルキ

出演: シャヒル・フダ・ルミ、チョン Chol・チョウドゥリ、モシャロフ・コリム、ヌスラト・イムロズ・ティシャ



Bangladesh のとある村。イスラーム教徒の村長は、「教えに反するもの」として、あらゆる肖像を否定した。想像することも罪深き行いと説き、村には写真や絵画はおろか、映画もテレビジョンも存在しないはず…であった。ところが、この村にはヒन्दゥー教徒も暮らしており、人々の暮らしに矛盾が生じだす。閉ざしたはずの窓から、すきま風がもれはじめ…。

2012 年釜山国際映画祭クロージング作品。

2013 年アジア太平洋映画祭審査員特別賞。

解説: 渡辺一弘 (東京外国語大学非常勤講師)



[お問い合わせ]

東京外国語大学 総務企画課広報係

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

Tel: **042-330-5150**

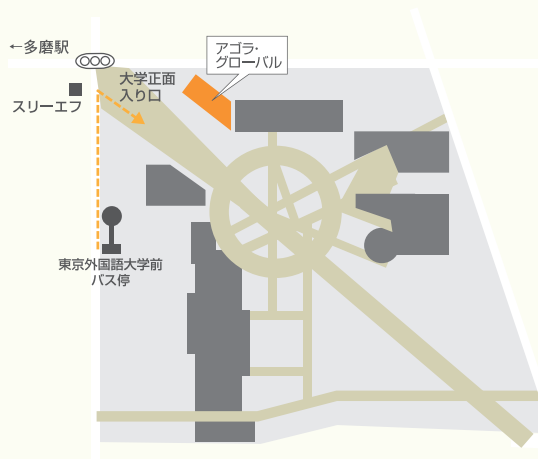
(土日祝をのぞく 9:00-17:00)

[南アジア映画特集 Facebook]

<https://www.facebook.com/TUFScinemaSouthAsia/>

[東京外国語大学ウェブサイト]

<http://www.tufs.ac.jp>



[交通アクセス]

● JR 中央線

「武蔵境」駅のりかえ西武多摩川線「多摩」駅下車徒歩 5 分 (JR 新宿駅から約 40 分)

● 京王電鉄

「飛田給」駅北口より多摩駅行き京王バスにて約 10 分
「東京外国語大学前」下車

